



校訓 『自主 協同 創造』
芦中だより

令和5年12月1日 第8号

芦屋町立芦屋中学校
住所：芦屋町中ノ浜 10 番 74 号
電話：093-223-0058

《 文責：山下高志 》

古都“京都・奈良”へ『修学旅行』に行ってきました！

11月12日(日)～14日(火)、2年生が2泊3日の修学旅行(京都・奈良)に行ってきました。コロナの影響から回復し、観光客も戻ってにぎやかになった古都への旅。今回、『タイムトラベル～古都に学び、未来まで記憶に残る楽しい旅に～』をスローガンに掲げ、京都や奈良の歴史や寺社について事前に学習を重ね出発しました。その結果、旅行先で直接見聞したものの中に、日本の伝統文化の美しさや素晴らしさを改めて発見する機会となりました。…そして何より、何十年経っても“未来まで記憶に残る楽しい旅”にすることができました。



学校(出発式) → 小倉駅・・・新大阪駅 → 薬師寺 → 東大寺・奈良公園 → 宿(京都)



小倉駅



薬師寺～説法



東大寺



宿(京都) ⇒ 京都市内班別タクシー研修 ⇒ 南禅寺・平安神宮 ⇒ 宿(京都)



班別研修



清水寺



平安神宮



夕食

宿(京都) → 河村能舞台 → 金閣寺 → 京都駅・・・小倉駅 → 学校(解散式)



能舞台



金閣寺



解散式

『修学旅行』を終えて・・・

- 修学旅行を通して、京都や奈良の文化について学べたことはもちろん、集団行動の大切さや友達と仲良く協力しあうことの素晴らしさを学ぶことができました。もう、このメンバーで行く修学旅行がないのは悲しいけれど、3日間、多くのことを学び、とっても楽しむことができてよかったです。よい思い出になりました。
- 修学旅行ではホテルでの時間が一番楽しかったです。トランプやカードゲームをしたり、恋バナをしたり、…以前よりもみんなと仲良くなれたと感じました。みんなでいっしょにご飯を食べたことなども、とっても幸せな時間でした。
- 修学旅行では様々なことを学び、楽しい思い出にすることができました。楽しい旅にするために行ってきた、事前の集団行動や班別研修の計画も当日に生かすことができました。修学旅行のスローガンは十分に達成することができたと思います。たくさんの楽しい思い出とともに、今回学んだことをこれからの学校生活に生かせるようにしたいです。
- あっという間の3日間で、楽しくてもっと京都にいたいと思える修学旅行でした。こんなにも楽しく安全に旅行に行けたのは、ずっと前から計画してくださった先生方や、最後まで見送っていただいた(旅行費も支払ってくれた)親のおかげです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。最高の思い出をありがとうございました。

あしや砂像展 見学 ～美術部は『ポケモン』を制作しました

11月8日(水)、1・3年生が『あしや砂像展 2023』を見学に行きました。今年の砂像展のテーマは「時空を超えて～昆虫」・・・毎年、砂像展に作品を出展している美術部も様々なアイデアを出しあい、今回は「ポケモン」のキャラクター“キャピター”などを制作しました。制作は10月の休日を使って、朝から夕日が傾きかけるころまで、美術部員総出で取り組み、作品を完成させることができました。



“キャピター” (いもむしポケモン)



美術部制作砂像『ポケモン むしタイプ』

《漢検》～40名がチャレンジしました！



11月10日(金)に『漢字検定試験』が行われました。9月に行われた『英検』には“52名”がチャレンジしましたが、今回の『漢検』にも1～3年生の“40名”が5級から2級までの試験にのぞみました。『漢検』は漢字を読む、書くというような知識から、漢字の意味を理解して適切に使えるかといった能力を測るための試験です。漢字能力は、すべての基礎となる能力であり、学習の土台となる部分です。漢字能力を高めることで、国語だけでなく数学や英語などの学力向上にもつながると言われています。

級	レベル・対象	字数
2級	高等学校卒業程度	2136
準2級	高等学校在学程度	1940
3級	中学校卒業程度	1607
4級	中学校在学程度	1322
5級	小学6年生修了程度	1006
6級	小学5年生修了程度	825

生徒の皆さんへ
～今月の言葉～

かわせ まちこ
川瀬 佐知子 さん
(看護師)

命の重さはみんな同じなのに、
この世界はフェアにできていない。



れきしてきひげき ぼうかんしゃ
私たちは歴史的悲劇の傍観者であってはならない。

10月7日から始まったイスラエルとハマス(パレスチナ自治区ガザ地区を実効支配する武装組織)との武力衝突については、連日、その惨劇の様子がテレビなどで報道されています。そのような中で、ガザ地区の病院に派遣されて医療支援に従事していた日本赤十字社の川瀬佐知子看護師が、「現地の一人一人の声を伝えることが私の役割」という思いで日本に帰国、記者会見を行い、イスラエル軍による攻撃下での厳しい医療状況を語りました。ガザ地区では多くの患者やけが人を抱える病院や救急車も爆撃を受けるような事態が続いている中、「本当にミゼラブル(惨め)だ」と悲嘆する同僚スタッフの言葉を詰まらせながら紹介し、国際社会による停戦の要請や物資の支援の必要性を強く訴えました。

12月の行事



1日(金) あいさつ運動
4日(月) 人権講演会
8日(金) 人権学習
12日(火) 保護者会

15日(金) あいさつ運動
22日(金) 終業式
23日(土) 冬休み 開始

* 27日～3日 学校閉庁日

(～18日(月)まで)

☆3学期始業式 1月9日(火)